

CLUSTERPRO
MC RootDiskMonitor 2.9
for Windows
リリースメモ

© 2024(Apr) NEC Corporation

- はじめに
- ライセンス
- 動作要件
- セットアップ
- マニュアル

改版履歴

版数	改版	内容
1.0	2015.3	新規作成
2.0	2016.3	Microsoft .NET Framework のダウンロード先 URL を追記
3.0	2017.4	バージョンアップに伴い改版
4.0	2018.4	バージョンアップに伴い改版
5.0	2018.6	商標の記載を修正
6.0	2019.4	バージョンアップに伴い改版
7.0	2020.4	バージョンアップに伴い改版
8.0	2021.4	バージョンアップに伴い改版 依存パッケージの修正 コードワードの確認方法変更
9.0	2022.4	バージョンアップに伴い改版 新サポートOS (WindowsServer2022) の記載を追加
10.0	2023.4	バージョンアップに伴い改版
11.0	2023.11	コードワード登録期限の記載を追加
12.0	2024.4	バージョンアップに伴い改版

はしがき

本書は、CLUSTERPRO MC RootDiskMonitor 2.9 for Windows (以後 RootDiskMonitor と記載します) の動作に必要な手順について説明します。

(1) 商標および商標登録

- ✓ log4net は、Apache Software Foundation の登録商標または商標です。
著作権、所有権の詳細につきましては以下の LICENSE ファイルを参照してください。
【インストールフォルダー】¥HA¥RootDiskMonitor¥bin¥LICENSE.txt
- ✓ その他記載の製品名および会社名は、すべて各社の商標または登録商標です。
なお、本書では®、TM マークを明記しておりません。

目次

1. はじめに	1
2. ライセンス	1
2.1. ライセンスツールのインストール	1
2.2. コードワードの登録	2
2.2.1. ソフトウェアパッケージのインストール前にコードワードを登録する方法	2
2.2.2. ソフトウェアパッケージのインストール後にコードワードを登録する方法	3
3. 動作要件	4
3.1. 動作環境	4
3.2. 必要容量	4
3.3. 依存パッケージ	5
3.4. 本製品のインストール	5
3.5. 本製品のアンインストール	5
3.6. 本製品のアップデートインストール	5
4. セットアップ	6
5. マニュアル	6

1. はじめに

本書での表記規則に関しましては、下記のように定義します。

記号表記	使用例	例
「」	参照するマニュアル名の前後 参照する章および章の タイトルの前後	「CLUSTERPRO MC RootDiskMonitor 2.9 for Windows インストールガイド」を 参照してください。

2. ライセンス

本製品を使用するためには、以下の作業を実施する必要があります。

- (1) ライセンスツールのインストール
- (2) コードワードの登録

ライセンスツールのインストールは、本製品をインストールする前に実施する必要がありますが、コードワードの登録は、本製品をインストールした後に実施することも可能です。

なお、登録するコードワードは本製品に添付しています。

詳細は、「2.2.コードワードの登録」を参照してください。

2.1. ライセンスツールのインストール

本製品をインストールする前にライセンスツールをインストールする必要があります。

「コードワードについて」の「ライセンスツールのインストール」の手順にしたがって本製品をインストールするマシンにコードワードを登録してください。

[手順の概要]

1. ライセンスツールのインストール

ライセンスツールをインストールします。

既にインストール済みの場合は、本手順は不要です。

ライセンスツールは製品媒体の ¥Windows¥licensetool ディレクトリ配下にあります。

2. コードワード登録ファイルの作成

コードワード登録ファイルを作成します。

既にファイルを作成済みの場合は、本手順は不要です。

2.2. コードワードの登録

本製品を使用するためには、ロック解除のためのコードワードを本製品を使用するマシンに登録する必要があります。

コードワードは、本製品に添付されている「コードワード通知書」もしくは「コードワードファイル(codeword.txt)」に記載されています。

コードワードの登録には、以下の2つの方法があります。

- (1) ソフトウェアパッケージのインストール前にコードワードを登録する方法
- (2) ソフトウェアパッケージのインストール後にコードワードを登録する方法

※ コードワード登録期限はソフトウェアパッケージのインストールから30日です。
ソフトウェアパッケージのインストールから30日以内にコードワードを登録し、
コードワードの反映を行ってください。

コードワードの登録手順について以下に記載します。

2.2.1. ソフトウェアパッケージのインストール前にコードワードを登録する方法

製品添付の「コードワードについて」の手順にしたがって本製品をインストールするマシンに、コードワードを登録してください。

[手順の概要]

1. コードワードの登録

コードワード登録ファイルにコードワードを登録します。

記述ミスがないように正確に記述してください。

2. コードワードの確認

コードワード登録ファイルに記載したコードワードが正しく登録されていることを確認します。

【インストールフォルダー】%HA%\LcTools\bin\halkchecklicense.exe -v [有償ロックキー]

(例) C:\Program Files\HA%\LcTools\bin\halkchecklicense.exe -v UL1441-G02
license OK

「license OK」と表示されることを確認してください。

「license NG」が表示される場合は「コードワードについて」の「コードワードの確認」の手順にしたがってエラー内容の確認と対処を行ってください。

2.2.2. ソフトウェアパッケージのインストール後にコードワードを登録する方法

製品添付の「コードワードについて」の手順にしたがって本製品をインストールするマシンに、コードワードを登録してください。

[手順の概要]

1. コードワードの登録

コードワード登録ファイルにコードワードを登録します。

記述ミスがないように正確に記述してください。

2. コードワードの確認

コードワード登録ファイルに記載したコードワードが正しく登録されていることを確認します。

【インストールフォルダー】¥HA¥LcTools¥bin¥halkchecklicense.exe -v [有償ロックキー]

(例) C:¥Program Files¥HA¥LcTools¥bin¥halkchecklicense.exe -v UL1441-G02
license OK

「license OK」と表示されることを確認してください。

「license NG」が表示される場合は「コードワードについて」の「コードワードの確認」の手順にしたがってエラー内容の確認と対処を行ってください。

3. コードワードの反映

RootDiskMonitor にコードワードを反映させます。

コードワードの反映は、RootDiskMonitor のサービス起動時に行われます。

HA RootDiskMonitor サービスを起動してください。

既に起動中の RootDiskMonitor にコードワードを反映させる場合は以下のコマンドを実行してください。

>【インストールフォルダー】¥HA¥RootDiskMonitor¥bin¥Rdmdadmin.exe -L
license OK

「license OK」と表示されることを確認してください。

3. 動作要件

3.1. 動作環境

本製品は以下の OS での動作を保証しています。

事前に OS のバージョンをお確かめのうえ、インストール作業を行ってください。

- Microsoft Windows Server 2016 Standard
- Microsoft Windows Server 2016 Datacenter
- Microsoft Windows Server 2019 Standard
- Microsoft Windows Server 2019 Datacenter
- Microsoft Windows Server 2022 Standard
- Microsoft Windows Server 2022 Datacenter

HW 構成の条件は以下のとおりです。

- x86_64 対応 CPU 搭載サーバー

SCSI インタフェース接続の内蔵、増設ディスク装置

NVMe インタフェース接続の SSD 内蔵ディスク装置 ※1

※1 下記の構成を満たしている必要があります。

- NVMe SSD ブートディスク搭載 Express5800 シリーズであること。
- Universal RAID Utility にて HW-RAID を構成していること。

セクターサイズが 512 バイトまたは、4096 バイトのディスク装置

3.2. 必要容量

空きディスク容量 : 36 MB 以上

メモリ容量 : 最低 52 MB

メモリ使用量参考値

Rdmdiagd.exe : 約 37 MB

Rdmstat.exe : 約 16 MB

3.3. 依存パッケージ

本製品の動作環境として

Microsoft .NET Framework 4.5 以降が

必要です。

本製品を導入する場合は、事前にインストールされていることを確認してください。

注意

Microsoft .NET Framework 4.5 以降 が

インストールされていない状態で、本製品はインストールできません。

3.4. 本製品のインストール

本製品のインストール手順については、

媒体添付の「CLUSTERPRO MC RootDiskMonitor 2.9 for Windows インストールガイド」を

参照してください。

3.5. 本製品のアンインストール

本製品のアンインストール手順については、

媒体添付の「CLUSTERPRO MC RootDiskMonitor 2.9 for Windows インストールガイド」を

参照してください。

3.6. 本製品のアップデートインストール

本製品のアップデートインストール手順については、

媒体添付の「CLUSTERPRO MC RootDiskMonitor 2.9 for Windows インストールガイド」を

参照してください。

4. セットアップ

本製品を使用するためには、設定ファイル・セットアップ作業を行う必要があります。

これらの手順については、媒体添付の「CLUSTERPRO MC RootDiskMonitor 2.9 for Windows ユーザーズガイド」を参照してください。

5. マニュアル

本製品のマニュアルは PDF 形式で CD-R 媒体に含まれています。

マニュアル名	ファイル名
CLUSTERPRO MC RootDiskMonitor 2.9 for Windows ユーザーズガイド	¥Windows¥manual¥Win_RDM_users.pdf
CLUSTERPRO MC RootDiskMonitor 2.9 for Windows 導入ガイド	¥Windows¥manual¥Win_RDM_guide.pdf
CLUSTERPRO MC RootDiskMonitor 2.9 for Windows インストールガイド	¥Windows¥manual¥Win_RDM_install.pdf
CLUSTERPRO MC RootDiskMonitor 2.9 for Windows イベントロガー覧	¥Windows¥manual¥Win_RDM_message.pdf
CLUSTERPRO MC RootDiskMonitor 2.9 for Windows リリースメモ	¥Windows¥manual¥Win_RDM_relmemo.pdf
CLUSTERPRO MC RootDiskMonitor 2.9 for Windows パラメーターシート	¥Windows¥manual¥Win_RDM_parameter.pdf
CLUSTERPRO MC RootDiskMonitor 2.9 for Windows はじめての RootDiskMonitor	¥Windows¥manual¥Win_RDM_tutorial.pdf
CLUSTERPRO MC RootDiskMonitor 2.9 for Windows FAQ 集	¥Windows¥manual¥Win_RDM_faq.pdf
CLUSTERPRO MC RootDiskMonitor 仮想環境(ゲストOS)での設定手順	¥Windows¥manual¥RDM_guestOS_setup.pdf

PDF ファイルを参照できるソフトウェアを使用してマニュアルをご覧ください。

CLUSTERPRO
MC RootDiskMonitor 2.9 for Windows
リリースメモ

2024 年 4 月 第 12 版
日本電気株式会社
東京都港区芝五丁目 7 番地 1 号
TEL (03) 3454-1111(代表)

© NEC Corporation 2024

日本電気株式会社の許可なく複製、改変などを行うことはできません。
本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。

保護用紙